

| | | | | |
|---|------------|---------|-------------|-------------|
| 1 | (1) 905 | (2) 310 | (3) 25 | (4) 2 |
| | (5) 39 | (6) 245 | (7) 97 (m) | (8) 10 (分) |
| | (9) 98 (m) | (10) 金 | (11) 24 (こ) | (12) 12 (こ) |

| | | |
|---|-----------|-----------|
| 2 | (1) 11111 | (2) 26 番目 |
|---|-----------|-----------|

| | | |
|---|-----------|-----------|
| 3 | (1) 10 cm | (2) 60 cm |
|---|-----------|-----------|

| | | |
|---|-----------|-----------|
| 4 | (1) 5 と 7 | (2) 3 と 6 |
|---|-----------|-----------|

| | | |
|---|----------|----------|
| 5 | (1) 23 人 | (2) 18 人 |
|---|----------|----------|

| | | |
|---|---------|---------|
| 6 | (1) 8 こ | (2) 2 こ |
|---|---------|---------|

1 (4) $42 + 57 - 41 - 56$
 $= 42 - 41 + 57 - 56 = 2$

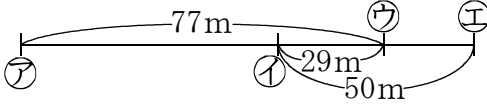
(5) $142 - 103 = 39$

(6) $167 + 78 = 245$

(7) $300\text{cm} = 3\text{m}$ $100\text{m} - 3\text{m} = 97\text{m}$

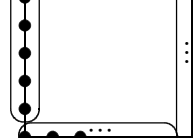
(8) $500 + 100 = 600$ (秒)
 $600\text{秒} = 60\text{分} \times 10 = 10\text{分}$

(9) 右の図のようになる。
 $77 - 29 + 50 = 98$ (m)



(10) $30 = 7 + 7 + 7 + 7 + 2$ より、水曜日の2日後の曜日で、金曜日。

(11) ちょう 頂点から、次の頂点の手前までに6こある。右の図のように区切る。 → $6 \times 4 = 24$ (こ)

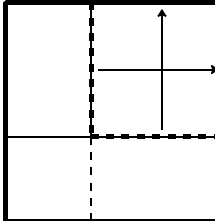


(12) まず、パンを4つ買い、残りはパンと牛乳がセットとして考える。
 $110 + 110 + 110 + 110 = 440$ (円)
 $2040 - 440 = 1600$ (円)
 $110 + 90 = 200$ (円)
 $1600 = 200 \times 8$ より、牛乳は8本。
 $8 + 4 = 12$ (こ)で、パンは12こ。

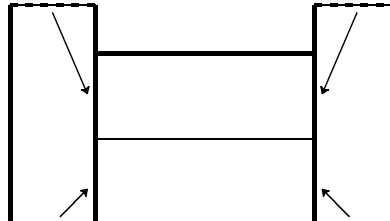
2 (1) 1, 2, 3, 4, / 11, 22, 33, 44, / ...
 4つごとに区切るとよい。
 $17 = 4 + 4 + 4 + 4 + 1$
 5セット目の1番目なので、11111。

(2) 2222222は、2が7こあるので、7セット目の2番目。よって、 $4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 2 = 26$ (番目)

3 (1) 右の図から、40cmは長方形の長い方の辺が4本分となる。
 $40 = 10 \times 4$ より、10cm。



(2) 右の図から、図3のまわりの長さは、長方形の長い方の辺が6本分となる。
 $10 \times 6 = 60$ (cm)



4 (1) かずや君の話から、かずや君のカードは1と8。
 あつき君の話から、あつき君のカードは5と7。

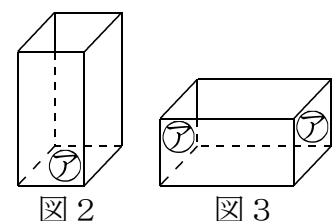
(2) (1)の結果から、残るカードは2, 3, 4, 6。
 たくみ君の話から、さとし君は2のカードを持つ。
 よって、さとし君のカードは2と4で、
 たくみ君のカードは残る3と6となる。

5 (1) ハンカチを持ってきた23人全員がティッシュを持ってきたときが最大。よって、23人。

(2) $30 - 23 = 7$ (人)がハンカチを持っていない。
 この7人がすべてティッシュを持っているとき、
 両方持ってきた人の人数が最も少なくなる。
 $25 - 7 = 18$ (人)

6 (1) $14 + 26 = 40$ (まい)
 また、図2, 図3ともに、四角形を5まいずつ使っている。
 $40 = 5 \times 8$ より、はこの数は8こ。

(2) 右の図のように、図2では①は1まい、図3では①は2まい使う。
 はこ8こで、①は14まい。
 図2のはこ8こだと、①は $1 \times 8 = 8$ (まい)だけしか使わない。
 $14 - 8 = 6$ (まい)たりない。
 図3は図2より、①が $2 - 1 = 1$ (まい)多い。
 $6 = 1 \times 6$ より、図3のはこを6つ作ればよい。
 よって、図2のはこは8 - 6 = 2(こ)作る。



(配点) 1 ; 各5点×12 他 ; 各4点×10
 4 ; 順不同・各完答